

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○11月7日～

米国の利上げは次回以降、上げ幅は小さくなる可能性はありますが利上げはまだしばらく続きそうです。

実体経済がリセッション入りするとの予測も強く、今後は状況を見ながら各国の中央銀行は金融政策を調整していくことになりそうです。

円安の勢いはなくなってきましたが円高になる要因もないことから為替相場は方向感がない状態です。

今週は、8日に米国の中間選挙があります。共和党が優勢との情報もあり、結果次第では相場が乱高下するリスクもあるので注意したいです。

<ドル/円>

ドルは146円あたりでは買い意欲が強く、しばらく146-149円を中心とした動きが続く可能性があります。下がったところを押し目買いで狙っていきたいです。

下値が145円を割り込むと円高リスクが出てきます。

<気になるクロス円>

クロス円は各通貨がドルに対して強い動きになっていることから堅調な動きです。

ただし、株価が大きく下落するとリスク回避的な動きから下げってくるリスクも。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では9月貿易収支、10月景気ウオッチャー調査などがあります。

米国では10月消費者物価指数、前週分新規失業保険申請件数、10月月次財政収支、11月ミシガン大学消費者態度指数の発表などがあります。

欧州ではユーロ圏でラガルドECB総裁発言、9月小売売上高、ドイツで9月鉱工業生産、10月消費者物価指数などがあります。

ほかには中国で10月貿易収支、英国で7-9月期GDP（速報値）、9月GDPの発表などがあります。